

岩手教区報

第390号
 立教188年6月1日
 天理教岩手教務支庁
 盛岡市馬場町3-40
 TEL 019-622-7962
 FAX 019-623-9597



海外巡教で感じたこと 主事・九戸支部長 権谷正一



とても大きい声では言えませんが、先月大教会巡教としてブラジルの教会に行かせて頂きました。なぜ大きい声で言えないのか。それは、帰国したばかりで大教会長様以外に詳しく報告をしていないうちに、あれこれと教区報に載せてしまっただけ、という思いからなのですが、今回の巡教で感じたことを少しばかり綴ってみました。

ブラジル最大の都市、サンパウロにあるアラポンガス教会は、第一日曜日が月次祭です。この日に集まった信者さん方は、会長さんのご親族をはじめ幅広い世代の人々で、勇んでおつとめをつとめる姿は実に見事でした。また、サンパウロから700キロ離れたフロリアノポリスという街には、小南部につながる2人のようにぼくが暮らしており、所属教会の会長さんの依頼もあって訪問させて頂きました。その1人は日本語を話せない、という私がポルトガル語を話せないの、通訳を介してわかったことは、約320キロ離れたクリチバ教会の月次祭に通い、自宅では毎日おつとめの練習をしているとのことでした。一緒におつとめをさせて頂いた時に、随分と上手だと感じたのは、こうした訳があったのだと納得しました。ブラジルには様々な

系統の教会がありますが、伝道庁をはじめこうした系統を越えたたくさんの方々に支えて頂き、日々の信仰を進めることができているのです。小南部だけではどうにもなりません。正に横のつながりの神髄を見た思いました。

そしてもう一つ。成田空港で予定の便が積荷のトラブルや天候悪化により、出発が約4時間遅れました。それでもサンパウロ行きの際に乗り継ぐカナダのモントリオール空港への到着時刻も、何とか間に合ったことを考えると、およそ出発前から戻ってくるまでの期間が、全て親神様の先回りのお働きに思えてなりません。ブラジルに行くも行かないも、親神様の思い一つでどうにでもなるというのを気づかされました。そして、帰って来るまで教会で何事もなかったこと、これがありがたいことでした。何かあってもすぐには戻れない場所において、務めに集中できるありがたさは何物にも代えがたいものでした。

親神様、教祖のお働きを身に感じ、自分にとって都合の良いことも悪いことも、子供可愛い親心からであると受けとめ、残りの年祭活動をしつかりとつとめさせて頂きましょう。

4/29 全教一斉ひのきしんデー



- 1日 ようぼく一斉活動日
- 7日 女子青年例会(13時)
- 14日 学生担当委員会例会(20時)
- 15日 学生会例会(10時)
- 17日 青年会例会(19時)
- 28日 青年会東北ブロック大会(於洋野町)
- 30日 婦人会例会(10時)



行事予定 【6月分】



学生担当委員会

「新入生歓迎会」報告



教区学生担当委員会・教区学生会は、去る5月10日(土)、教務支庁を会場に新入生歓迎会を開催し、新入生5人、中学生1人、大学生1人、担当者3人、計10人が参加した。

午前10時に集合。アイスブレイクをはじめ、自己紹介やワードウルフIt(カードゲーム)マジョリテイゲームを行い、参加者同士の親睦を深めた。

昼食をはさんで午後からは、はっぴの紐付けひのきしんをさせて頂き、その後、「天理教について考える」のテーマのもと、チューブを利用して教理を学ぶ時間を設け、質問形式で学習した。天理教ってどんな教え?かしまの・かりもの理とは?など、平野琳太郎氏(応旬分教会長)の解説動画を視聴し、お互いの考えを話し合った。



道の教職員の集い

「第50回総会・第4回講演会」報告

教区道の教職員の集いは、去る5月11日(日)、教務支庁を会場に「第50回総会」と「第4回講演会」を開催した。

総会に先立って開かれた講演会では、管外ようばく3人を含む20人が参加し、講師の桐山太司・神岩手布教所長が「体験記!二つの大きな震災と私」をテーマに、パソコンの画像などをもとに、体験者自らが語る意義と、つらい記憶と向き合う難しさの両面を話され、途中声を詰まらせる場面もあった。

桐山氏自ら撮影した画像の中には、瓦礫の中にある一つの赤いランドセル、泥



まみれで避難する母子など、東日本震災の発生時のものもあり、経験や記憶を語り継ぐ必要性を強く感じさせて頂いた。講演会の後に開催された「第50回総会」では、会員8人が参加した。中田祥浩主事の挨拶の後、会務報告がなされ、今年度の活動などについて活発な意見が交わされた。

全教一斉ひのきしんデー (4/29~5/18)

九戸	大野小学校	20人
	中野中学校	24人
	川尻海岸	21人
二戸	田代平道路	17人
	北福岡分教会	10人
	浄法寺診療所	4人
	一戸分教会	5人
	ハナレ森墓地	3人
	金田一分教会内	4人
盛岡	教務支庁及び大通り	64人
	もりおかこどもクリニック	15人
	教務支庁	11人
	大通り周辺	9人
	あんずの里	14人
	沼宮内分教会	9人
	田山分教会前農道	8人
三陸	八雲公園	12人
	吉里吉里分教会周辺	8人
花巻	花巻小学校	11人
	北上市柳町第一分団屯所周辺	18人
	城山公園(1回目)	4人
	鍋倉公園	8人
奥州	JR陸中折居駅	57人
	江刺総合コミュニティセンター	29人
	金ヶ崎診療所	20人
県南	桜保育園	20人
	特別老人ホームひびた苑	22人
	陸前高田 大野海岸	16人
	吉野森公園	5人
	大船渡市末崎	19人
※三陸支部の浄土ヶ浜会場、荒神海水浴場は雨天中止となった。		
岩手教区総数		487人



青年会

「東北ブロック大会」

【6月28日・29日】

教区青年会は、左記のように「青年会東北ブロック大会」を開催します。

当日は、日下部一宗・青年会本部委員(京都教区委員長)をお迎えし、青年会基本方針「心を澄ます毎日を〜ほこりを減らし、誠をふやす〜」をもとに、「対話」を中心としたプログラムを実施します。東北6県の若人が集い、信仰と親交を高め合う絶好の機会です。

岩手在住の青年会員、女子青年の皆さんは、一人でも多くご参加下さいますようお願いいたします。

記

日時 6月28日(土) 午後2時~

会場 洋野町にぎわい創造交流施設「ヒロノット」

内容 青年会本部委員講話、対話、懇親会、他。



婦人会

「教区婦人会同窓会」報告

去る5月1日

(木) 午前10時から、教務支庁において、婦人会教区支部主任の同窓会を開催。元教区主任、元支部主任8人、スタッフとして婦人会支部主任OG5人が参加した。



今回約2年ぶりの開催となった。参加者はそれぞれの近況を語り合い、様々な衣装を着てのファッションショーや世話係手作りのランチとスイーツをいただき、懐かしい面々との再会に時間を忘れて、楽しいひとときを共にした。



布教部

「布教推進講習会」【7月13日】

教区布教部では、年祭活動のこの旬に各教会が勇み心を高め、1人でも多くの方をおぢばにお連れできるようにと、左記の通り「布教推進講習会」を開催します。

記

日時 7月13日(日) 午前10時

講師 山本達則先生(布教の家大阪寮々長・大典分教会長)

対象 教会長夫妻、布教所長、ようばく

内容 講話、布教実動、他

受講御供 1000円

「教務支庁ひのきしん」報告

去る5月17日(土)、奥州支部有志5人が小雨降る中、中庭の除草ひのきしんに勤しんだ。